

「若者の皆さんの本音を聴く」インタビュー結果概要

■開催日 1月17日（土）19時00分～21時00分

■開催場所 山東生涯学習センター

■参加者 朝来市で活動をしはじめた20代 13人
（主催者から直接参加依頼した者）

■インタビュー要旨

1 若者の地域参画に大切な要素

- ・ 情報を知らないことが多く、情報を得ること。発信すること。
- ・ 友だち・先輩・地域の方などからの声かけが参加のきっかけが多い。
- ・ 既に活動している人との出会い、話すことで参加しやすくなる。
- ・ 自治会の活動となれば、重たそうなイメージでしんどくなる。
- ・ 義務感がなく、行けるときだけ行けるゆるやかさ。気軽さ。
- ・ 期待される・頼られることはある程度はうれしいが、責任やプレッシャーを感じて負担に感じる。
- ・ 既存活動に参加するのは、新たなことが起こりにくく参加しづらさにつながっている。

2 若者の居場所の重要性

- ・ 若者がつながる場がないため、つながる場、人と出会える場が必要。
- ・ カフェは居場所につながっているが、夜間に開いているカフェがなく集える場所がない。ふらっと気軽に、誰でも集え、夜間に気軽に集えるフリースペースがあればよい。
- ・ いつでも使えることも大切であるが、定期的に対話の場などが開催されることで、興味のある対話テーマで参加しやすくなるほか、出会いにもつながる。定期的な対話の場を希望。
- ・ 人と人をつなげたり、対話をコーディネートしてくれたりする人がいるとつながりやすく、話しやすい。
- ・ 共通の趣味のある人との出会いがあると、新たな活動のきっかけになる。
- ・ 移動距離で考えると旧町単位ぐらいに欲しいが、旧町を超えた情報がなかなか入りづらく、旧町を超えた関りも必要。